

## 工事費積算参考資料

本資料は、入札参加者の適切な見積りに資するため、発注者が用いた積算資料を参考として掲示するものであり、契約書第1条の設計図書ではありません。

従いまして、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、この工事の入札日までとします。

施行番号	
工事番号	
工事名	井田川・能褒野処理分区舗装復旧工事（その1）

単価適用日	令和2年8月1日	
積算基準適用版	令和元年7月 共通編・道路編	
適用単価地区	鈴鹿	
諸経費情報	諸経費工種	舗装工事
	週休補正×施工地域区分	【週休補正なし】×一般交通影響有り(2)-1
	現場環境改善費計上区分	計上しない
	工種（間接労務費・工場管理費）	計上しない
	前払金支出割合	35%を超える場合
	契約保証補正	金銭的保証
	経費調整区分	経費調整しない

(直接工事費計上分)

別添の「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」によります。

※「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」に記載している機械の機種など（仕様書に明示している機種を除く）は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

その他

--

(共通仮設費計上分)

※「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」に記載している機械の機種など（仕様書に明示している機種を除く）は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

1. 運搬費

運搬費の計上	あり ・ (なし)

2. 準備費

準備費の計上	あり ・ (なし)

### 3. 事業損失防止施設費

事業損失防止施設費の計上	あり ・ (なし)

### 4. 安全費

安全費の計上	あり ・ (なし)

### 5. 役務費

役務費の計上	(あり) ・ なし
別添の「積算資料(本工事費内訳表)」等による。	

### 6. 技術管理費

技術管理費の計上	(あり) ・ なし
別添の「積算資料(本工事費内訳表)」等による。	

### 7. 営繕費

営繕費の計上	あり ・ (なし)

(諸経費全般)

1. 支給品費の取り扱い

支給品	あり ・ (なし)

2. 処分費の取り扱い

処分費の控除	あり ・ (なし)
その他確認事項等	あり ・ なし

3. スクラップ評価額の取り扱い

スクラップ評価額	あり ・ (なし)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
本工事費							
01:下水道課 補助							
舗装		式	1				
舗装工		式	1				
アスファルト舗装工				舗装版切断(施工パッケージ) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用	m	120	CB430510(0001)
				舗装版破碎(施工パッケージ) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り; 費用の内訳=全ての費用	m2	2,450	CB430310(0002)
				殻運搬(施工パッケージ) 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 12 km; 費用の内訳=全ての費用	m3	118	第0001号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	118	ZX651980
				不陸整正(施工パッケージ) 補足材料の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用	m2	90	CB410010(0004)
				不陸整正(施工パッケージ) 補足材料の有無=有り; 補足材料平均厚さ=9mm以上13mm未満; 補足材料=再生クラッシュラン RC-40; 費用の内訳=全ての費用	m2	362	CB410010(0005)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；平均幅員=3.0m超；材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコートPK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	2,450	第0002号施工単価表
				汚泥処分工	m3	0.1	第0001号単価表
				区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=実線 幅 15cm；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外)；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	100	第0004号施工単価表
				区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=実線 幅 30cm；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外)；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	11	第0005号施工単価表
				区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=矢印・記号・文字 幅 15cm（換算）；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外)；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	19	第0006号施工単価表
仮設工		式	1				
		式	1				

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
交通管理工		式	1	交通誘導警備員A	人	7	RX010785
				交通誘導警備員B	人	28	RX010790
02:下水道課 単独							
全工種共通（仮設工）		式	1				
仮設工		式	1				
工事用道路工				舗装版破碎(施工パッケージ) 舗装版種別=アスファルト舗装版； 障害等の有無=無し； 騒音振動対策=騒音振動対策不要； 舗装版厚=15cm以下； 積込作業の有無=積込有り； 費用の内訳=全ての費用	m2	120	CB430310(0002)
				殻運搬(施工パッケージ) 殻発生作業=舗装版破碎； 積込工法区分=機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)； DID区間の有無=無し； 運搬距離明細出力区分=明示する； 運搬距離 (km) =9 km； 費用の内訳=全ての費用	m3	5	第0007号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	5	ZX651980
				掘削(施工パッケージ) 土質=土砂； 施工方法=上記以外(小規模)； 施工数量=標準	m3	40	CB210100(0008)
				敷鉄板設置撤去工 設置・撤去区分=撤去	m2	46	第0008号施工単価表
				掘削(施工パッケージ) 土質=土砂； 施工方法=上記以外(小規模)； 施工数量=標準	m3	50	CB210100(0008)
				構造物とりこわし工(標準単価) 週休補正区分=週休補正なし； 規格・仕様=無筋構造物； 作業区分=機械施工； 時間的制約・作業時間帯=無・昼間； 低騒音・低振動対策=低騒音・低振動対策しない	m3	26	第0009号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				殻運搬(施工パッケージ) 殻発生作業=コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし; 積込工法区分=機械積込; DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 9 km; 費用の内訳=全ての費用	m3	26	第0010号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金 (Co塊)	m3	26	ZX651530
				埋戻し(施工パッケージ) 施工方法=上記以外(小規模); 土質区分=土砂; 費用の内訳=全ての費用	m3	50	CB210410(0010)
				土砂等運搬(施工パッケージ) 土砂等発生現場=小規模; 積込機種・規格=バックホ山積0.28m3(平積0.2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 8 km	m3	40	第0011号施工単価表
				整地(施工パッケージ) 作業区分=残土受入れ地での処理	m3	40	CB210610(0012)
				コンクリート(施工パッケージ) 構造物種別=無筋・鉄筋構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=18-8-25(20); セメント種別=高炉; 水セメント比=W/C=60%以下; 小型車割増=小型車割増無し; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用	m3	0.3	第0012号施工単価表
				型枠(施工パッケージ) 型枠の種類=一般型枠; 構造物の種類=鉄筋・無筋構造物	m2	2	第0013号施工単価表
				ガードレール設置工(市場単価) 施工区分=土中建込; 品質=塗装品; 規格=Gr-C-4E; 塗装色=白色; 施工規模による加算=21m未満; 作業時間帯=通常(6時~20時); 作業時間制限=時間制限なし; 線形=直線部; 加算額(支柱)=加算額なし; 材料の計上有無=材料を含む	m	11	第0014号施工単価表



積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				ガードレール設置工（市場単価） 施工区分=C o 建込；品質=塗装品；規格=Gr-C-2B；塗装色=白色；施工規模による加算=21m 未満；作業時間帯=通常（6時～20時）；作業時間制限=時間制限なし；線形=直線部；加算額（支柱）=加算額なし；材料の計上有無=設置手間のみ	m	4	第0015号施工単価表
				ガードレール Gr-C-2B-4BPL	式	1	AM001
				支柱	本	4	TJ0030
				1mビーム	枚	2	TJ0040
				1.4m折れ加工ビーム	枚	1	TJ0050
				袖ビーム	個	2	TJ0060
				ブラケット	個	4	TJ0070
				大ボルト	個	4	TJ0080
				小ボルト	個	4	TJ0090
				スコッチテープ	個	24	TJ0100
				Uボルトアンカー	個	4	TJ0110
				仮設工(覆工板・受桁)(覆工板設置面積700m2以下) 作業=撤去；クレーン機種=排出ガス対策型	m2	16	第0016号施工単価表
				土工用マット(シート類)敷設・撤去 施工区分=敷設～撤去	m2	52	第0017号施工単価表
				敷鉄板設置撤去工 設置・撤去区分=設置	m2	18	第0018号施工単価表
				敷鉄板設置撤去工 設置・撤去区分=撤去	m2	18	第0008号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				道路反射鏡設置撤去工	個	1	第0002号単価表
				整地(施工パッケージ) 作業区分=敷均し(ルース); 敷均し作業内容=標準	m3	18	CB210610(0015)
				掘削(施工パッケージ) 土質=土砂; 施工方法=オープンカット; 押土の有無=押土無し; 障害の有無=障害無し; 施工数量=5,000m3未満	m3	10	CB210100(0016)
				土砂等運搬(施工パッケージ) 土砂等発生現場=標準; 積込機種・規格=バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 8 km	m3	10	第0019号施工単価表
				整地(施工パッケージ) 作業区分=残土受入れ地での処理	m3	10	CB210610(0012)
				上層路盤(車道・路肩部)(施工パッケージ) 材料=粒度調整碎石 M-30; 全体仕上り厚=全体仕上り厚 100 mm; 施工区分=1層施工; 費用の内訳=全ての費用	m2	60	第0020号施工単価表
				下層路盤(車道・路肩部)(施工パッケージ) 全仕上り厚=全仕上り厚 100 mm; 施工区分=1層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-40; 費用の内訳=全ての費用	m2	60	CB410030(0019)
		式	1	安定処理(施工パッケージ) 使用機種=バックホウ; 施工箇所=路床; 混合深さ=1m以下; 固化材100m2当り使用量=固化材数量 4.759 t/100m2; 固化材種類=セメント系(一般軟弱土用)	m2	60	CB211410(0020)
交通管理工				交通誘導警備員A	人	8	RX010785
		式	1	交通誘導警備員B	人	31	RX010790
03:土木課							

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
舗装		式	1				
舗装工		式	1				
工 路盤工・路床安定処理				掘削(施工パッケージ) 土質=土砂；施工方法=オフソット；押土の有無=押土無し；障害の有無=障害無し；施工数量=5,000m3未満	m3	480	CB210100(0016)
				土砂等運搬(施工パッケージ) 土砂等発生現場=標準；積込機種・規格=バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)；土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)=8km	m3	480	第0019号施工単価表
				整地(施工パッケージ) 作業区分=残土受入れ地での処理	m3	480	CB210610(0012)
				上層路盤(車道・路肩部)(施工パッケージ) 材料=粒度調整碎石 M-30；全体仕上り厚=全体仕上り厚 100 mm；施工区分=1層施工；費用の内訳=全ての費用	m2	2,000	第0020号施工単価表
				下層路盤(車道・路肩部)(施工パッケージ) 全仕上り厚=全仕上り厚 100 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	2,000	CB410030(0019)
				安定処理(施工パッケージ) 使用機種=バックホウ；施工箇所=路床；混合深さ=1m以下；固化材100m2当り使用量=固化材数量 4.759 t/100m2；固化材種類=セメント系(一般軟弱土用)	m2	2,000	CB211410(0020)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=実線 幅 15cm；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装（排水性舗装以外）；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	879	第0004号施工単価表
		式	1	区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=破線 幅 15cm；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装（排水性舗装以外）；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	11	第0021号施工単価表
仮設工		式	1				
交通管理工				交通誘導警備員A	人	20	RX010785
		式	1	交通誘導警備員B	人	77	RX010790
直接工事費計		式	1				
間接工事費							
共通仮設費							
役務費	合併02	式	1	借地料 13500*0.06/12*54	月	3	TJ0130
技術管理費	合併03			現場CBR試験	箇所	1	TJ0010
		式	1	突固め試験 モールド径15cm ランマ4.5kg	箇所	1	TJ0020
共通仮設費（率計上額）		式	1				

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
共通仮設費計		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税及び地方消費税相当額		式	1				
本工事費計		式	1				

積算資料（単価表）

SJ0020 汚泥処分工		第 0001 号単価表	
		10.000 m3	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
汚泥吸排車運搬工	m3	10.000	第0003号施工単価表 運搬距離 (km) =17 km; D I D区間の有無=D I D区間無し
汚泥処分費			TJ0120
カッター切断汚泥	m3	10.000	
合 計	m3	10.000	
単位当り	m3	1.000	当り

積算資料（単価表）

SJ0010 道路反射鏡設置撤去工		第 0002 号単価表		1.000 個	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要		
普通作業員	人	0.250	RX010040		
合 計	個	1.000			
単位当り	個	1.000	当り		







